

ぽーれぽーれ(Pole pole)  
スワヒリ語で  
「ゆっくり…」  
という意味です

第41号  
2019.09.01

# ぽれぽれレター

## 理念

「人とよりそう ひらかれた病院」

## 病院基本方針

※安心・安全ながん医療を提供します  
※医療提供を進め、地域医療に貢献します  
※豊かな人間性を持った医療人の育成に努めます

## 診療案内

内科, 外科, 脳神経外科, 整形外科  
耳鼻咽喉科, 婦人科, 泌尿器科  
放射線科, 消化器科, 緩和ケア科  
乳腺外科, 腫瘍外科, 腫瘍内科  
歯科, 口腔外科

【診療受付時間】

平日 午前8:30~午後4:00

土曜 午前8:30~正午

【診療時間】

平日 午前9:00~午後4:00

土曜 午前9:00~正午

【外来の休診日】

日曜・祝日・年末年始

【お見舞い時間】

正午~午後8:00

## 医療コラム

### 緩和ケア外来について

緩和ケア科看護師 渡壁 晃子



#### 「緩和ケア」ってどのようなケア？

皆さまは「緩和ケア」についてどのようなイメージをお持ちでしょうか？「がんの最期の時に受けるケア」と思っている方はまだまだ多いのではないかと思います。医師や看護師から緩和ケアを勧められて、最終宣告をされたように感じ落ち込んだ、という方もおられるのではないのでしょうか。

緩和ケアを一言で表現すると、「つらさを和らげるケア」です。一昔前までは、緩和ケアは「がんの治療が終了してから受ける終末期のケア」という考え方でした。しかし、めざましいがん治療の進歩により、がんは長い経過をたどる病気となり、その経過の中で生じるからだやこころのつらさを積極的に和らげていくことの大切さが見直されるようになりました。がんの治療を受けながら、つらさを和らげる緩和ケアと一緒に受けることで、自分らしい生活、治療に向き合う力を取り戻すことができ、予後にも良い影響があるという調査報告もされています。



#### 「緩和ケア外来」について

がん治療を担当する医師も、がんの治療と併行して痛みや眠れないなどのつらさへの対応を行っています。つらさが続くときは緩和ケア外来にご相談頂くことも可能です。緩和ケア外来では、つらさをできるだけ和らげることを目標に、緩和ケアを専門に提供する医師と看護師、公認心理師がチームを組み診察にあたっています。心配ごと、困っていることについてゆっくり時間をとってお話を聞かせていただき、からだのつらさだけでなく、不安や気持ちの落ち込みなどのこころのつらさなどにもどのように対応していけばよいか、薬物療法や生活での工夫を一緒に考えていきます。また、必要に応じて、薬剤師、ソーシャルワーカー、リハビリ専門職など様々な専門分野のスタッフとも連携をとり、自分らしい生活を取り戻せるように支援しています。



当院の緩和ケア科チームです！

(つづき)

また、当院は40床の緩和ケア病棟も有しており、緩和ケア外来で緩和ケア病棟の入院の相談も行っています。緩和ケア病棟への入院は、がんの治療を終えている方が対象になりますが、症状緩和目的の放射線治療は緩和ケア病棟入院中も保険で認められており可能です。がん治療中の方でも今後備えて面談をされる方が増えています。緩和ケア科では、ご自宅でも継続して緩和ケアを受けることができるように訪問診療や訪問看護の紹介についても積極的に行っています。

がんの治療中に、がんの治療ができなくなった時のことを考えることはつらく、考えたくないことかもしれませんが、しかし、いつか訪れる最期の時をどこでどのように過ごしたいか、もしもの場合に備え準備しておくことは、今後の安心にもつながるのではないかと思います。



## 「緩和ケア外来」を受診するには？

当院の緩和ケア外来は完全予約制となっており、主治医からの紹介が必要になります。ご自身が感じているつらさについて、医療者に正直にお話しいただくことが、つらさを緩和することにつながります。まずは、あなたが感じているつらさをお伝え下さい。緩和ケアや緩和ケア病棟についてもう少し話を聞いてみたいが、緩和ケア外来の受診はハードルが高いと思われる方は、緩和ケア外来を担当する看護師が対応いたします。外来看護師にご希望をお申し出下さい。

昨年8月より緩和ケア科に着任いたしました美馬と申します。もともとは呼吸器内科医として、肺がんのみならず、呼吸器感染症や呼吸不全などの呼吸器疾患を中心に診療してまいりました。患者様のより良い療養生活が送れますよう、今までの経験を生かしつつ、日々精進してまいりますので、よろしくお願い致します。

2019年4月より緩和ケア科に赴任いたしました。いろいろな身体の症状や気持ちの不安を抱えておられる患者さんはもちろんですが、ご家族も同様に多くの問題を感じておられると思います。よりよい生活を送るためにできることを一緒に考えていきましょう。よろしくお願ひいたします。



緩和ケア科 美馬 尚徳 先生



緩和ケア科 木下 浩 先生

## 新任の先生のご紹介



4月より歯科口腔外科で診療させて頂いております。患者様お一人お一人に寄り添い、皆さんが楽しく食べて、話せるように全力でサポートさせて頂きたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



歯科 阪本 勝也 先生

編集後記：勉学の秋、運動の秋、食欲の秋、過ごしやすい秋はなにかと活発になるイメージですが、台風のシーズンでもありますね。近年の自然災害は重度化がまっているように思います。常日頃からの防災対策を忘れないように。(福西)

発行者：中村仁信(病院長)

編集長：福西康修(放射)

編集委員：村井祐子(医師) 岩切昭夫(看護) 松澤圭介(看護) 常島啓司(情報) 大塚はるか(医事課) 中谷香澄(放射)

〒567-0085 茨木市彩都あさぎ7丁目2番18号

Tel 072 (641) 6898 Fax 072 (641) 6097



<http://www.saito-yukoukai-hp.jp/index.htm>

「ぼれぼれ」はホームページからダウンロードできます！